

i m a

JCAABE

建築まちづくりコンクール
+ 学生プロジェクト
デザインコンペティション
Architecture & Machizukuri
Design Contest 2026

m

テーマ

いま も し も
日常と非常時を
つなぐデザイン
2026

o

s

本コンクールは、すべての生活環境をより安心で優れたものとしていくために、まちづくりにおいて自然災害などの「非常時」に備えるだけでなく「日常」においても生活の豊かさ結びつくような建築・施設・物品といったハードウェア、あるいは活動やシステムなどのソフトウェアのアイデアを広く公募し、表彰を通して社会に発信していくことを目的とするものです。

h

これまでのまちづくりにおける「防災」が、非常時への最も効果的な備えのために日常に負荷をあたえるような施策になりがちであったことに対して、よりゆるく、楽しく、日常も豊かにしながら非常時にも役に立つようなアイデアをとりいれ、「防災」という概念自体をリデザインしていこうという試みですので、既存の概念や原則にとらわれず、自由なお考えで積極的にご応募いただければと存じます。

応募締切

9/15 Tue.

Tue.

賞
最優秀賞 各部門 1点/賞金10万円
作品展示会における展示
「住まいのGoodAirEXPO」発表(学生部門最優秀のみ)
審査員賞 各部門 6点/賞金3万円
作品展示会における展示
入賞 各部門 3点
公開審査会・作品展示会における展示

日程
8月31日 応募者データ登録
9月15日 作品データ登録
9月30日 一次審査結果発表
10月25日 公開審査会
11月15日 住まいのGoodAirEXPO
11月19日 作品展示会(東京TONKAN)
11月24日
※11月22日 トークイベント

JCAABE建築まちづくりデザイン・コンクール + 学生プロジェクトデザインコンペティション
日常(いま)と非常時(もしも)をつなぐデザイン 2026

一般部門では、すでに実現し、優れた役割を果たしているようなハードウェア(建築、広場等)やソフトウェア(まちづくり活動)の事例を募集します。対象となる条件を厳密には定めませんので、少しでも「日常と非常時をつなぐ」という観点でアピールできそうな事例であればどのようなものであっても構いません

学生部門では、学生を対象に、架空のアイデア、構想、あるいは研究活動として実際にまちと関わり試みているプロジェクトなどを募集します。「日常と非常時をつなぐ」というキーワードに結び付くアイデアであれば何でも結構ですので、自由にアグレッシブにご提案ください

公開審査会
10/25
日時 2026年10月25日 (Sun.)
学生部門 10:00~12:30
12:30~13:30 懇親会
一般部門 14:00~17:00 懇親会
17:00~18:00 懇親会
会場 総合資格学院 新宿校
東京都新宿区西新宿1-26-2
新宿野村ビル3F

m

審査員



HP・詳細はこちら



一般部門

※詳細について、かならずコンクールHPにある要項をご確認ください

応募資格者

以下の①～③を満たす個人や団体、自治体等。

- ①応募する作品、活動等のデザイン、企画、運営、マネジメントのいずれかに関わった者であること
- ②応募者を代表として本応募を行うこと、また各関係者の情報、プロジェクトの情報等が本コンクールを通して公開されることについて、対象物の所有者およびプロジェクトの各関係者の同意を得ていること
- ③2026年10月25日(日)総合資格学院新宿校にて開催される公開審査会に代表者が現地参加できること(一次審査を通過した場合)

作品条件

プロジェクトデータはプレゼンテーションシート(PDFファイルA3横使い1枚)か、動画、またはその両方で作成してください。

以下の①～⑥の全てを満たすことを応募作品の条件とします。

- ①建築・まちづくりに関する、日常と非常時をつなぐデザインであること
- ②すでに実現しているものであり、建築・施設・物品といったハードウェア、あるいは活動やシステムなどのソフトウェアのいずれか、または両方を含むこと
- ③提出物(プロジェクトデータ)内に以下の内容を正確に示すこと
プロジェクト名称(施設名・活動名・システム名等) /所在地または対象エリア /完成・実施年 /関係者(団体)概要(事業者・所有者・設計者・企画者・施工者・運営者・協力者等) /建造物の構造・規模等
- ④コンセプトやプロジェクトの全体像が、わかりやすく示されていること
- ⑤提出物に用いる写真や図版に他者の著作物を用いる場合は、著作権者の許可を得ていること
- ⑥個人のプライバシーや個人情報等に配慮すること

応募方法とスケジュール

STEP 1 | 応募者データ登録(2026年8月31日23:59まで)

ホームページより応募者データ、作品データを登録する

STEP 2 | プロジェクトデータ提出(2026年9月15日23:59まで)

ホームページよりプロジェクトデータを提出する

一次審査提出物(以下のいずれか)

A_ プレゼンテーションシート PDF ファイル A3 よこ使い 1 枚 (10MB 以内)

B_ 動画 3 分以内 (600MB 以内)

C_ プレゼンテーションシート PDF ファイル A3 よこ使い 1 枚 (10MB 以内)

+ 動画 90 秒以内 (300MB 以内)

※動画のデータ形式については mov もしくは mp4 としてください。

登録・提出ホームページ

<https://jcaabe.org/contest/contest2026/> (QRコードを参照)

・公開審査会(一般部門)

内容: 上位作品 7 点の応募者によるプレゼンテーション

日時: 2026年10月25日(日) 14:00~17:00 (17:00~18:00 懇親会)

場所: 総合資格学院 新宿校 (東京都新宿区西新宿 1-26-2 新宿野村ビル 3F)

・作品展示会

内容: 一般部門、学生部門の受賞、入賞作品(各10点)を公開展示します

日時: 2026年11月19日(木)~24日(火) 12:00~18:00 (最終日は17:00まで)

場所: 東京TONKAN (東京都文京区湯島1-7-9 御茶ノ水ウチヤマビル 1F)

審査員

市古太郎 東京都立大学都市環境科学研究科教授 / JCAABE 特別顧問

岩瀬諒子 建築家 / 岩瀬諒子設計事務所主宰 / 京都大学助教

田中元子 株式会社グランドレベル 代表取締役社長

三井所清典 建築家 / アルセッド建築研究所主宰

連健夫 JCAABE 代表理事 / 建築家

山本想太郎 (モデレーター) 建築家 / 山本想太郎設計アトリエ / JCAABE

本コンクールについてのご連絡先

「JCAABE 建築まちづくりデザイン・コンクール実行委員会」

一般社団法人 日本建築まちづくり適正支援機構内

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-11-4 日本橋吉泉第二ビル 5 階

電子メール jcaabecontest@gmail.com

学生部門

※詳細について、かならずコンクールHPにある要項をご確認ください

応募資格者

以下の①～③全てを満たす個人やグループ。※グループ応募の場合はメンバー全員が条件を満たすこと

- ①2026年4月1日の時点で、大学院、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校(各種学校)の学生
- ②2026年10月25日(日)総合資格学院新宿校にて開催される公開審査会に代表者が現地参加できること(一次審査を通過した場合)
- ③2026年11月5日(木)春日井市商工会議所にて開催される「住まいのGoodAirEXPO」での公開プレゼンテーションに代表者が現地参加できること(最優秀作品に選定された場合)※交通費については支給予定

作品条件

作品データはプレゼンテーションシート(PDFファイルA3横使い1枚)か、動画、またはその両方で作成してください。

以下の①～⑧の全てを満たすことを応募作品の条件とします。

- ①建築・まちづくりに関する、日常と非常時をつなぐデザイン・アイデアであること
- ②建築・施設・物品といったハードウェア、あるいは活動やシステムなどのソフトウェアのいずれか、または両方に対する提案を含むこと
- ③実在する特定の場所(国内)を想定していること
- ④作品には必ずタイトルを付け、明記すること。またコンセプトや全体図(CGやイラスト、図面や模型写真等)がわかりやすく示されていること
- ⑤現在進行中のプロジェクトや、すでに実施したプロジェクトの応募も可
- ⑥提出物に用いる写真や図版に他者の著作物を用いる場合は、著作権者の許可を得ていること
- ⑦個人のプライバシーや個人情報等に配慮すること
- ⑧提出シートデータ、動画データ内には、氏名や大学名など応募者が特定できる情報を記載しないこと

応募方法とスケジュール

STEP 1 | 応募者データ登録(2026年8月31日23:59まで)

ホームページより応募者データ、作品データを登録する

STEP 2 | 作品データ提出(2026年9月15日23:59まで)

ホームページよりプロジェクトデータを提出する

一次審査提出物(以下のいずれか)

A_ プレゼンテーションシート PDF ファイル A3 よこ使い 1 枚 (10MB 以内)

B_ 動画 3 分以内 (600MB 以内)

C_ プレゼンテーションシート PDF ファイル A3 よこ使い 1 枚 (10MB 以内)

+ 動画 90 秒以内 (300MB 以内)

※動画のデータ形式については mov もしくは mp4 としてください。

登録・提出ホームページ

<https://jcaabe.org/contest/contest2026/> (QRコードを参照)

・公開審査会(学生部門)

上位作品 7 点の応募者によるプレゼンテーション

日時: 2026年10月25日(日) 10:00~12:30 (12:30~13:30 懇親会)

場所: 総合資格学院 新宿校 (東京都新宿区西新宿 1-26-2 新宿野村ビル 3F)

・作品展示会

内容: 一般部門、学生部門の受賞、入賞作品(各10点)を公開展示します

日時: 2026年11月19日(木)~24日(火) 12:00~18:00 (最終日は17:00まで)

場所: 東京TONKAN (東京都文京区湯島1-7-9 御茶ノ水ウチヤマビル 1F)

・「住まいの GoodAirEXPO」における公開プレゼンテーション

最優秀賞の受賞者の公開プレゼンテーション(10分間)とトークイベント

日時: 2024年11月1日(水) 11:30~12:30 (詳細は後日調整)

場所: 住まいの GoodAirEXPO 会場

(春日井市商工会議所: 愛知県春日井市鳥居松町5丁目4-5) ※交通費については支給予定

審査員

泉山皇威 日本大学理工学部建築学科准教授 / 一般社団法人ソトノバ Co-CEO & Founder

田島則行 千葉工業大学教授 / テレデザイン代表

津川恵理 建築家 / ALTEMY 代表

柘澤麻利 建築家 / SALHAUS 共同主催

連健夫 JCAABE 代表理事 / 建築家

山本想太郎 (モデレーター) 建築家 / 山本想太郎設計アトリエ / JCAABE

JCAABE 日本建築まちづくり適正支援機構は良質な建築・美しいまちづくりを目指して設立された社会課題解決型の一般社団法人です。大切に行っているのは、**つなげる**、です。空き家、空き地の課題や、まちづくりの課題には、人と人をつなぐと共に、建築とまちづくりをつなげる、ことが必要です。この中で、専門家は同じ目の高さで関わり、人々の参加を推し進め、持続可能な建築まちづくりを目指すファシリテーターの役割が求められます。当コンクールのテーマは、日常と非常時をつなぐデザインです。一般部門は既に建っている建築、現在行われているまちづくり活動を対象とするコンクール、学生部門はアイデアコンペです。多くの参加を期待しています。

※JCAABEまちづくりファシリテーター養成講座は2024年度日本建築学会教育賞、2023年度工学教育協会工学教育賞を受賞しました。